

青年農業者の育成

～ 遠別町4Hクラブ 積極的な活動の定着に向け ～ [本所地域係]

1 背景

- 遠別町4Hクラブの会員数は12名で、ここ2年で2名増加した。
- 町民農園で景観ひまわりの栽培、ポップコーンの栽培を通じ、地域貢献を行ってきた。最近では、学校関係者から「小学校の畑を起こして欲しい」、町から「食育事業に協力して欲しい」という依頼がされている。
- ここ数年でクラブ員が積極的に活動しているため、この動きを定着させることが重要である。

2 取り組み

(1) 運営支援

会議の日程や場所の調整、議題の設定、会議の進行を支援

町民農園に電牧はいつ設置する？

食育の件は、なにか話あった？

次年度の計画は～



例会の実施



定期総会の開催

(2) 活動支援

栽培管理に関すること（町民農園、会員個人の作物に限らず）、地域貢献に関わる活動を支援



町民農園でポップコーンを定植



アブラムシの防除の実施



土が硬いので、起こすだけでなく堆肥も入れよう。

小学校の畑に堆肥投入+畑耕起

ポップコーン定植するなら2週間前に播種しましょう。



そろそろ防除した方が良いのでは？

(3) 遠別町4Hクラブの取り組み発表支援
取り組み発表に向けた準備を支援

この文言をこうしたい



発表に向けた資料作成

話すテンポ、ゆっくりでいいよ



取り組み発表練習

3 成果

(1) いろいろな人と関わりの増えた活動

町との連携



食育事業で
ポップコーンの調理

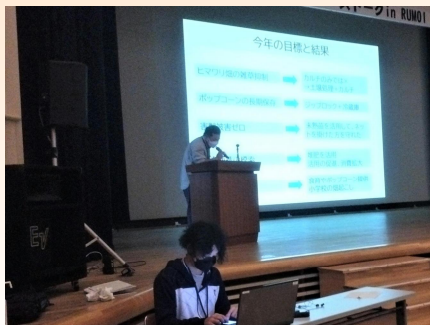
親子で楽しめた！

これからも農業を通じて、
子どもたちに楽しんで欲しい



小学校の畑こしで
感謝状を受ける

(2) 1年間の取り組みをまとめ、発表
(ファーマーズトークinRUMO I)



クラブの取り組みを発表

クラブ員の積極的な活動



地域の人に認知される



いろいろな人と関わる活動に

4 今後の対応

- (1) 役員改選があるため、新役員がこれまで通りに組織運営できるように支援を行う
- (2) 次年度新たに開始する活動への支援を行う
- (3) 耕種農家中心の活動になっているため、畜産農家も関われるよう支援を行う
- (4) 引き続き、活動を通じて地域の人と関われるよう支援する

青年農業者の育成

～ ピンクファイブ 自主的な活動の定着 ～ [本所地域係]

1 背景

- 「羽幌町ピンクファイブ」は平成15年から活動してきたが、令和元年には会員の引退や新規会員の不足により活動継続が困難となっていた。
- 世代交代に向けた支援により「るもい農業基礎ゼミナール」から学習意欲の高い若手農業者が加入し、令和2年から「羽幌町・初山別村ピンクファイブ」として学習会を中心に活動を始めた（会員5名（稲・畑作2名、畑作専業3名））。
- 今後も継続した活動を行っていくため、青年農業者の自主的な活動に向けた支援を行った（令和3～5年）。

2 取り組み

(1) 組織運営支援



定例会・総会の開催



定例会に併せて技術情報を提供

定例会・総会開催等の組織運営支援を行った！

(2) 学習会の開催



畑作物観察のポイントを学ぶ



土壌・肥料学習会を実施

青年農業者のニーズに対応した学習会を開催した！

(3) 会・個人の取り組み支援



大豆コーヒー試作・試飲会開催



高設イチゴによる所得補完や稲作省力化を模索

会の大豆コーヒー試作や個人の稲作・園芸作物の取り組み支援を行った！

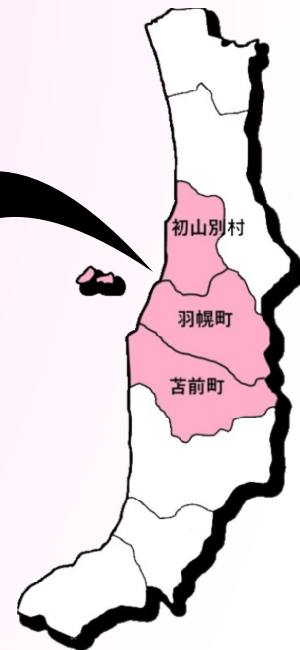
3 成果

(1) 組織運営支援

活動
活性化！

- 会員自らの勧誘により青年農業者組織が存在していなかった苦前町の青年農業者も加入！
- 苦前町・羽幌町・初山別村の青年農業者6名の組織「**ピンクファイブ**」として再出発した！

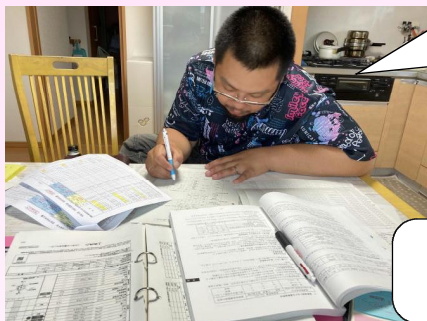
三町村にまたがる組織となり
学習の輪が広がった！



(2) 学習会の開催

学習意欲
向上！

- 学習会内容の実践や新たな学習会の要請がされ、学習意欲が高まった！
- 要請に応じて「畑作物栽培技術向上」や「畑作物生産コスト把握」に向けた学習会を開催した！



施肥設計を実践

土壌分析を基にした施肥設計で
肥料価格高騰を乗り越えたい！

畑作物を栽培するからには
しっかりと収量を確保したい！



畑作物増収に向けた改善を検討

(3) 会・個人の取り組み支援

自主性
向上！

- 各取り組みが管内青年農業者会議にて発表され、活動への自主性が高まった！
- 個人ごとの取り組みにより今後の経営改善に向けた意欲が向上した！



管内青年農業者会議での発表

4 今後の対応

(1) 組織運営支援

継続的で自主的な活動に向けて引き続き支援を行う。

(2) 学習会開催支援

青年農業者のニーズに対応した学習会開催支援を行っていく。次年度は青年農業者より案の上がった「春まき小麦の増収」に向けた活動支援を行う予定。

(3) 取り組み支援

会・個人の取り組みについて継続した支援を行う。